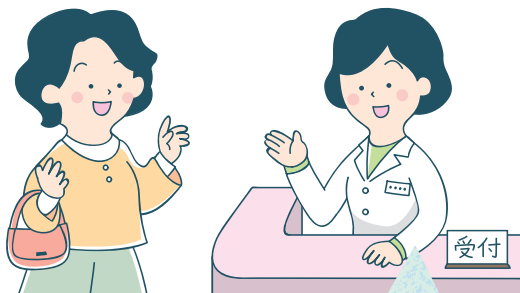


使ってみませんか？ お得なジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品って
お得なんですって？



はい。先発医薬品（新薬）の特許が切れたあとに製造・販売されるため、先発医薬品のように莫大な開発費がかからず低価格なんです。

※ジェネリック医薬品はすべての先発医薬品にあるわけではありません。

たとえば A さんが処方された糖尿病の薬、2 週間分の場合…

（2020年1月現在の薬価）

1 先発医薬品を選んだときは

例：ベイスン錠0.2mg 30.4円
1日3回

Aさんの負担（3割）は**380円**。



参考 1 年間だと26回の処方で9,880円。

2 ジェネリック医薬品を選んだときは

例：ボグリボース錠0.2mg 10.9円
1日3回

Aさんの負担（3割）で**130円**。

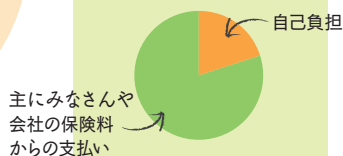


参考 1 年間だと26回の処方で3,380円。



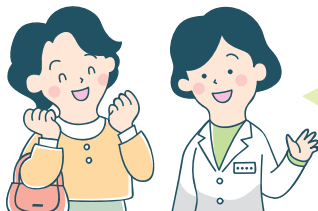
先発医薬品の
半分以上！
同じききめなのに
倍以上の額を
払い続けるのは
もったいないわね。

そうですね。薬代の自己負担以外は、みなさんの保険料から支払われているので、大事に使いたいですね。



ジェネリック医薬品は「先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでいて、**先発医薬品と同等の効きめがある**」ことが認められている**安全な薬**です。
のみやすくなるように薬の大きさや味が改良されたり、保存性がよくなっているものもありますよ。

ジェネリック
医薬品にして
みようかしら！



いきなりジェネリック医薬品に変更するのが不安な場合は、**短期間試してみる「分割調剤」**もできます。また**オーソライズドジェネリック（AG）**※という選択もありますので、ぜひ試してみてください。

※オーソライズドジェネリック
先発医薬品メーカーから許可を得てつくる、原薬・添加物・製法等が先発医薬品と同じジェネリック医薬品。先発医薬品の特許が切れる前から販売が可能。

ジェネリック医薬品お願いシールを配布します！

今回の「健保だより」と一緒に「ジェネリック医薬品お願いシール」を配布しています。
「ジェネリック医薬品に…」と言い出しづらいという方、ぜひ保険証やお薬手帳に貼ってご活用ください！

